



あちらこちらで「久しぶり」の声が

デンパークで成人式が行われ、1578人の新成人が参加しました。昨年、市民会館から会場を移し、式典を大幅に簡素化。フローラルブレイス周辺は、開放的な雰囲気の中、旧友との再会を楽しむ大勢の新成人でにぎわいました。



新世紀へつなく三河万歳の舞

毎年恒例となった三河万歳の新春披露が二本木八幡社などで行われました。初もうでに訪れた人々は、三河万歳保存会の皆さんが演じるおめでたい舞に新春の喜びをかみしめていました。

また、和泉町の八剣神社では、丈山小学校と安城西中学校の児童生徒による三河万歳が披露され、その模様がテレビで実況生放送されました。伝統芸能を守る心意気は、21世紀をになう子どもたちにも脈々と受け継がれています。



マラソンで寒風を吹き飛ばせ

総合運動公園陸上競技場を発着点として、安城シティマラソンが開催されました。33回を迎えた今回は約2000人のランナーが参加。くもりから雨に変わるあいにくの天気でしたが、参加者の皆さんは、軽快な走りで寒風を吹き飛ばしていました。

また、101匹ワンちゃんやボウリングのピンなどに仮装したランナーも登場。沿道の観客を沸かせていました。



21世紀の大空へ飛び立とう

総合福祉センター駐車場を発着点として、ヘリコプターの遊覧飛行会が開催されました。安城善意銀行の主催で行われ、ヘリコプターを所有する会社のご協力により実現したもので、昨年に続き2回目となります。市内の福祉施設から約110人が招待され、晴れわたった大空に次々と飛び立ち、約5分間の空中散歩を楽しみました。

また、展示用のヘリコプターも用意され、珍しそうにコックピットをのぞき込んでいる親子連れの姿も見られました。



南北交通の要所 新安城箕輪線こ道橋開通

約6年をかけて整備を進めてきた都市計画道路の新安城箕輪線。最後の開通区間である二本木新町地内のご道橋の開通式が行われました。テープカットなどのセレモニーの後、県警音楽隊を先頭に来賓や観客が道路の渡り初めをしました。J R東海道本線の下をくぐる440mのご道橋の開通により、渋滞緩和の効果も期待され、市内の南北交通の利便性が向上しました。



水着でメリークリスマス

マーメイドパレスで、初めての試みとなる水中クリスマス会が開催されました。正面玄関前やロビーには電飾などの飾りつけを施し、会場はクリスマスムード一色。20世紀最後のクリスマスを楽しもうと、親子連れなど250人が参加しました。「水上バトル」や「浮き物取り競争」などのレクリエーションゲームで盛り上がり、参加者からは大きな歓声があがっていました。

